

「小さい頃から走るのが好きだった」と言う松岡さんは東綾瀬中学校陸上部に入学しました。顧問の近藤先生は「入部して走り幅跳びをやらせてみたら、教えないのに踏み切り後の動作がきちんとできていて、大きな跳躍だった」と松岡さんを走り幅跳びの選手にした理由を語りました。

昨年の全国大会は第5位で、今年はメダルを貰える3位以内をめざしていました。顧問の先生のアドバイス、家族や部員の応援を受け、厳しい練習に耐え、見事に3位となり目標のメダルを獲得しました。松岡さんは「高校でも競技を続けて、インターハイに出場する」という次の目標に向かって走り始めています。



東綾瀬中学校3年
松岡 祐里恵さん



全日本
中学校陸上競技選手権大会
女子走幅跳

すげいいね！
足立の子どもたち

vol. 7



全国中学校
新体操選手権大会
団体

小学生の頃から足立区と同じクラブに所属する千寿青葉中学校の新体操部員たち。「練習が辛くて辞めようかと思った」「みんなより始めるのが遅かったから追いつくのが大変だった」「手術をするほどの大怪我で、1年間競技が出来なくて辛かった」など、新体操を続けていて楽しいことばかりではありませんでした。それでも彼女たちは全国大会出場をめざし、仲間同士で励まし合い、家族の応援を受け、年末年始の3日間しか休まずに厳しい練習を重ねてきました。その努力が実り、全国大会では第3位に輝きました。

見事な成績にも彼女たちは満足していません。5人全員が「来年の全国大会は優勝したい」「将来はオリンピックに出場したい」と口を揃えました。

全日本ジュニア
トランポリン選手権大会
シンクロ

優勝



世界大会での優勝を経験したことがある中村さんと森さん。同じクラブに所属する2人は『全日本ジュニアトランポリン選手権大会 シンクロ』で優勝を果たしました。

2人は普段から一緒に出かけるほど仲が良く、中村さんは「練習では言いたいことを言い合える。大会では1人ではなかったで心強かった」と言います。

2人には共通の目標があります。それは「オリンピックで金メダルを取り、トランポリンをメジャーな競技にすること」。この大きな目標に向けて、お互いに実力を高め合っています。



江北中学校1年
森 ひかるさん

入谷南中学校3年
中村 優希さん



千寿青葉中学校
新体操部

2年 野村 早希さん
1年 浅野 結愛さん
1年 荒木 映令那さん
2年 高木 麻緒さん
2年 池田 優伊さん